

校長室から (NO. 16)

やさしさを引き出す うさぎのはなちゃん

さて、右の写真は、本校のアイドル「うさぎのはなちゃん」です。3学期から、寒さをしのぐために、児童玄関横に住まいを移しています。

はなちゃんは、気立てが優しく、子供たちの手から、にんじんや青菜も食べます。休み時間、はなちゃんと触れ合える時間になると、多数の子供たちが集まってきて、声をかけたり、撫でたり、えさをあげたりと、普段の子供の姿とは別の様子が見られます。



先日、ある女の子とサークルの中に入り、にんじんをあげていました。

はなちゃんは、うれしそうに近寄ってきて、私のおしりあたりの匂いを嗅ぐような仕草を見せました。

私は、「校長先生のおしり『くさい、くさい』って言ってないかなあ？」と、半分冗談で言うと、女の子は、「な〜ん、『いい匂い』って言っているよ。」と返してくれました。

「そうそう、くさいんだ〜」と笑って言っても、全く問題のない場面でしたが、この子は「『いい匂い』って言われた方が、人はうれしいに違いない」と、優しい言葉を私にプレゼントしてくれたのです。大人であっても、うれしかったです。

子供のもつ優しさを引き出してくれるはなちゃんにも感謝です。

学校にお寄りの際には、はなちゃんに会いに来てくださいね。